



桜とともに別れと出会いの季節が巡ってきました。
 本補助金事業は年度末で終了し、
 男女共同参画推進事業は新たなステップに進みます。
 この間、多くの出会いに恵まれ、
 ご支援をいただきありがとうございました。
 平成28年度もさまざまな取り組みを計画してお待ちしております。
 ぜひ、ご参加ください。

一橋大学女性研究者研究活動支援事業(平成25~27年度)事業報告書を発行いたしました。

平成25年度に文部科学省・科学技術振興機構「女性研究者研究活動支援事業(一般型)」に採択された本事業が平成27年度末で終了するにあたり、本事業で実施してきた取り組みと成果をまとめた事業報告書を発行いたしました。女性研究者の研究活動促進、全学構成員のワーク・ライフ・バランス向上を目指し、3年間活動してきた内容を記載しております。皆様、是非ご覧ください。

★報告書は以下の場所で配布しております。

- ・男女共同参画推進室
- ・各研究科・研究所・センター等 事務室
- ・附属図書館

上記の場所で入手できないという場合、

男女共同参画推進室

TEL:042-580-8730、内線8726

E-mail:gen-fr.g@dm.hit-u.ac.jp

まで、お問合せください。



男女共同参画推進事業継続内容について

平成28年度以降も、本学は男女共同参画推進本部を中心に、男女共同参画推進事業に継続して取り組みます。連絡調整機関として、男女共同参画推進室も継続し、下記事業を行う予定です。

- 研究支援員制度
- 相談員配置
- グループ・メンタリング
- アカデミック・キャリア支援
- 育児支援
 - ・ 育児支援セミナー
 - ・ ベビーシッター利用支援事業
 - ・ 厚生労働省ベビーシッター派遣事業*
 - ・ 保育園との提携による優先枠確保*
 - ・ 一橋大学後援会育児支援基金*
 - * 自己資金等で検討中の育児支援拡張策
- 意識啓発
 - ・ 男女共同参画セミナー
 - ・ 広報活動による啓発 (Newsletter発行、ホームページ等)

地域連携《 国立市長からのメッセージ 》



国立市長
佐藤 一夫 氏

国立大学法人一橋大学男女共同参画推進室には、市の今後の男女平等施策の核となる、「(仮称)国立市第5次男女平等・男女共同参画推進計画」の学識委員を推薦していただき、計画策定にご協力をいただきました。また、男女平等関連の講演会やシンポジウムの講師、パネリストとしても多大なご協力をいただき、深く感謝申し上げます。

貴室との連携をととして、地域の男女平等施策の推進に共に取り組むことができ、また研究者としての視点から様々なご意見やご提案をいただき議論を深めることができました。

貴室におかれましては、調査研究をおした若い世代の柔軟な発想を基に、次世代のリーダーとして発信し、さらに活躍されることを是非とも期待しております。

男女共同参画社会の実現に向けては、産官学の連携が非常に重要となります。今後とも貴室とのさらなる連携をお願い申し上げ、お礼の挨拶とさせていただきます。

イベント報告 (2016年1月～3月)

2016年1月～3月に、男女共同参画推進室では、以下のイベントを開催いたしました。研究者ランチ会では、新たな試みとして、男性教員を囲む会やワーク・ライフ・バランスセミナー(研究の合間にできるセルフケア)、介護支援セミナーを開催し、各回とも大変好評でした。ご参加くださった皆様、ありがとうございました。

開催日	イ ベ ント	内 容
2016年1月13日(水)	第9回 一橋こんぶる倶楽部	「自分を取り巻く環境の観察、こんぶるの視点で」
1月26日(火)	女性研究者ランチ会	経済学研究科 森 宜人 准教授を囲んで
2月 4日(木)	第5回 アカデミック・キャリア講習会	「大学で教えるということー地方私立大学の教育現場からー」
2月10日(水)	第10回 一橋こんぶる倶楽部	「家族間でこんぶるを活用」
2月18日(木)	ワーク・ライフ・バランスセミナー 「ウォーキング ～研究の合間にできるセルフケア」	メンター: 経済研究所 臼井 恵美子 准教授 講師: 早稲田大学助手/大教センター講師 鈴木 楓太 氏
3月 8日(火)	第6回 アカデミック・キャリア講習会	「学振特別研究員制度ー申請書をどう書くか?」
3月 9日(水)	第11回 一橋こんぶる倶楽部	「こんぶる成功体験の共有」
3月15日(火)	介護支援セミナー「介護の基礎を学びましょう」	講師: ワーク&ケアバランス研究所主宰 和氣 美枝 氏
2月～3月	国立市との連携セミナー	「女性が困難から立ち上がるときに地域ができること」他2回

介護支援セミナー開催

3月15日(火)、ワーク&ケアバランス研究所主宰 和氣美枝氏を講師にお迎えし、「介護の基礎を学びましょう」を開催しました。和氣氏は、32歳から同居のお母様を介護している現役介護者でもあり、介護の初めから介護保険法の活用方法、ケアマネージャーとの付き合い方まで、介護の基礎についてわかりやすくお話しいただき、介護と仕事の両立のポイントがわかる大変有意義な会となりました。



セミナー会場の様子

イベント案内 (2016年4月～5月)

1. 一橋こんぶる倶楽部～コミュニケーション・ワークショップ～

対 象: 教職員、学生

開催日時: 4月13日(水)、5月11日(水) 11:30～12:45

※出入り自由・ランチ持込み可です

2. 研究者ランチ会

対 象: 研究者、学生

開催日時: 4月～5月のランチ時間に開催予定

※詳細は男女共同参画推進室HPをご覧ください。

イベント 国立西キャンパス 第二研究館 7階 710号室

開催場所 男女共同参画推進室

参加申し込みは、当室にメールでご所属、お名前をご連絡ください。

メールアドレス: gen-fr.g@dm.hit-u.ac.jp

当日のご参加も大歓迎ですので、皆様奮ってご参加ください。

COLUMN ～相談室より～

弥生3月、桜の季節です。今年は暖冬だったせいか、この時期からインフルエンザが流行し始めています。春になっても収束しないかもしれませんね。花粉も飛び始め、マスク姿が目立つようになりました。

【コムニカチオ】

「一橋こんぶる倶楽部」も1年の節目を迎えようとしています。ここから巣立っていく方もいらっしゃることを思うと、感慨深いものがあります。企業に就職される方、大学の教員になられる方、進む道は違っても、新たな出会いがあり、新たなコミュニケーションの始まりです。ここに留まる方にとっては、迎え入れる側になるわけです。出会いの季節、この連載を始めた頃にお伝えした「非言語の効果」を思い出してください。「印象」は瞬間的なもの、「相性」は時間の経過とともに決定されるもの。最初の印象が悪くても、相性が合うことに気づく場合もありますよね。ですが、せっかくの出会いがしら、「好印象」でスタートしたいものです。まずは、挨拶。鏡の前で、笑顔の練習。自分なりの挨拶のスタイルを作ってくださいね。

【今月の香り】 ティートリー

オーストラリアでは、欠かせない特効薬として使われてきました。原液使用も可能なので、口内炎、水虫、インフルエンザ予防などに効果を発揮します。スパイシーな森林の香りなので、万人にお薦めです。甘い香りとブレンドして、マスクにシュッとひと吹きすれば、気管支保護、マスクの不快感も和らぎます。

*口内炎: 綿棒に精油を1～2滴たらして、患部に塗布。できれば就寝直前、飲食をしないときに効果的。

*水 虫: 脱脂綿を足指の間に入るくらいに小さくちぎって丸め、原液をたらし患部に塗布。(悪化している場合は、受診が必要です)

*スプレー: 無水エタノールと精製水で作成。(詳しくはお問い合わせください)



お申込み、お問い合わせは…
男女共同参画推進室

TEL : 042-580-8730

Mail : gen-fr.g@dm.hit-u.ac.jp

<http://www.sankaku.ad.hit-u.ac.jp/>

